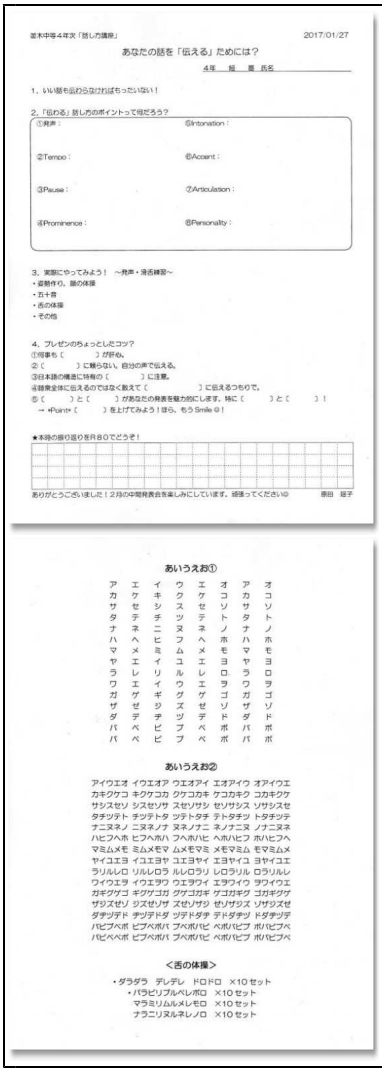
並木ドリーム　第166号　2017. 1. 30

茨城県立並木中等教育学校　校長通信

４年次で「話し方講座」を実施しました。

　1月27日（金）６時間目，４年次生全員を対象に，総合実践室で「話し方講座」を実施しました。講師は，本校国語科の原田先生（３年次担任・放送同好会顧問）でした。
　私は，「アクティブ・ラーニング」が最終的に目指す力は「論理力」ではないかと考えています。その「論理力」とは「相手の主張の筋道を読み解き，自分の考えを整理して伝える力」です。この「論理力」の定義は，出口汪（でぐちひろし）氏によるものですが，最後の「伝える力」は，とても大切なスキルです。
　そこで，放送同好会顧問の原田先生にお願いして「話し方講座」を実施していただきました。４年次生全員を対象とした理由は，２月に「課題研究 中間発表会」を控えているからです。いくら研究の内容が良くても，「伝える力」がないと，相手にそれが正確に伝わりません。「いい話も伝わらなければもったいない！」です。
　今回の「話し方講座」は，実際に発声練習・滑舌練習・舌の体操などを体験し，アクティブで大変楽しかったです。原田先生の講師ぶりはプロ級でした(^_^)v。また，多くの先生方も見学していましたが，自分自身の研修になったと絶賛していました。この「話し方講座」は，今後，他の年次でも実施するとともに，さらに発展・応用させていきたいと考えています。４年次生の皆さん，２月の「課題探究中間発表会」で今回学んだ「話し方」「伝える力」を発揮し，自信をもって発表してください。期待しています！！